

4月号掲載、泌尿器科での「頻尿」に関する患者と医師の会話を学びましょう。

ポイント①②⑧は日本語をそのまま手話に置き換えるのではなく、意味を掴んで手話表現をする工夫をしてみましょう。

ポイント③④⑤⑥⑦は、手の動きの速さや間、顔の表情の使い方を繰り返し見ながら、シャドウイングをしてみましょう。

医師：（問診表を見ながら）最近、トイレが近くなったそうですね。①

患者：日中だけでなく寝ている間②も何回もトイレに行きたくなり困っています。

急に我慢できないほど③トイレに行きたくなる時もあり、外出する時もとても困ります。

医師：1日何回くらいトイレに行きますか？

患者：10回以上行きます。夜も、最低3回はトイレに行きたくて目が覚めます。

医師：それでは、よく眠れなくて困りますね。トイレに行くと、すぐおしっこがでますか？④

患者：すぐでるときと、でないときがあります⑤。我慢できないと思って③トイレに行っても、なかなかおしっこがでずに時間がかかる⑥ことが多いです。

医師：先ほど、採尿のためにトイレに行っていただきましたが、その時はどうでしたか？

患者：それほど時間はかかりません⑦でしたが、すっきりしない感じで残尿感があります。⑧

医師：そうですか。診察前に記入していただいた問診票は、排尿障害の自覚症状の程度を評価するものですが、合計点数が7点以下は軽症、8～20点は中等症、21～35点は重症です。〇〇さんは、9点でしたので中等症にあたりますね。

（「医療通訳の実践 多文化共生センターきょうと」より）

① 最近/トイレ/行く/行く/スムーズ/?/あなた 「？」は顎を引いて疑問を表現

・医師はトイレに行く頻度、様子を尋ねています。

トイレ/近い/なる/?

日本語のままに表現すると、トイレの位置についての会話になってしまいますね。

② 昼/だけ/違う/夜/も/トイレ/行く/行く/私//

・「日中」に対して「夜」と表現しています。

③ 我慢/できない

「できない」の表現は指を小刻みに開け閉め＊ 口形も真似をして表現してみましょう。

④ トイレ/行く/排尿/スムーズ/疑問(顎を引く)/どう？

・人差し指で排尿を表現します。その時の口形、口の周りの筋肉の動かし方（力の入れ方）、目の大きさをよく観察して真似をしてみましょう。この場合のように

「はい」「いいえ」のどちらかを尋ねるときの眼の大きさはどうなっていますか？

「排尿」手を動かすテンポも大切です。

- ⑤ ④同様、排尿は人差し指で表現しています。指の動きと口形で「すぐでるときとでない時」の違いが分かります。
- ⑥ 我慢/できない/行く/排尿(口形「ほう」)/思う/手のひらを上にして「ばあ」☆
人差し指先を腹に向けたまま待つ(一文字に力んだ口形)/排尿//
・我慢できずに行ったからすぐでと思ったのに、でるまでに時間がかかった。
予想外だったことが☆印の手話で表現されています。
- ⑦ 医師の時間がかかったか？の問いかけに「いいえ」と反応。
人差し指先を腹に向け少し待ち/排尿/安心/でも//
- ⑧ まだ/下腹部を指さし/ある/感じ/私
・尿が下腹部に残っていると具体的に表現します。



シャドウイングのポイント

「排尿」を人差し指で表現する時の指の動き、テンポと共に、顔の表情も注視してみてください。真似をするときは、口元をリラックスさせて、鏡を見ながらやってみることをお勧めします。